Panasonic®

施工説明書

住宅用照明器具（ワイヤリングシステム電源ユニット）

施工説明付き

品番 LGK00152

お客様へ　器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

■器具の取り付けは、施工説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

アース線接続

■接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行う
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

禁止

■次のような場所には器具を取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●この器具は天井面・壁面取付兼用です。

■ワイヤーをステープルなどで固定しない
ワイヤーが損傷し、火災、感電おそれがあります。

⚠ 注意

禁止

■適合する灯具以外は取り付けない
守らないと、火災、感電、落下によるけがの原因となることがあります。
●適合灯具210W（6灯）まで取り付けできます。

■温度の高くなるものの上に取り付けない
火災の原因となることがあります。
●レンジ等の上に取り付けないでください。

禁止

■リビングライコン以外の調光器と組み合わせて使用しない
調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。
●販売店、工事店に調光器の取り外しを依頼してください。（取り外しには資格が必要です。）

⚠注意

水ぬれ禁止	■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない 火災、感電の原因となることがあります。 ●この器具は防湿、防雨型ではありません。	必ず守る	■ワイヤーは床上1.8m以上の位置に取り付ける 守らないと、やけどの原因となることがあります。 ■付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

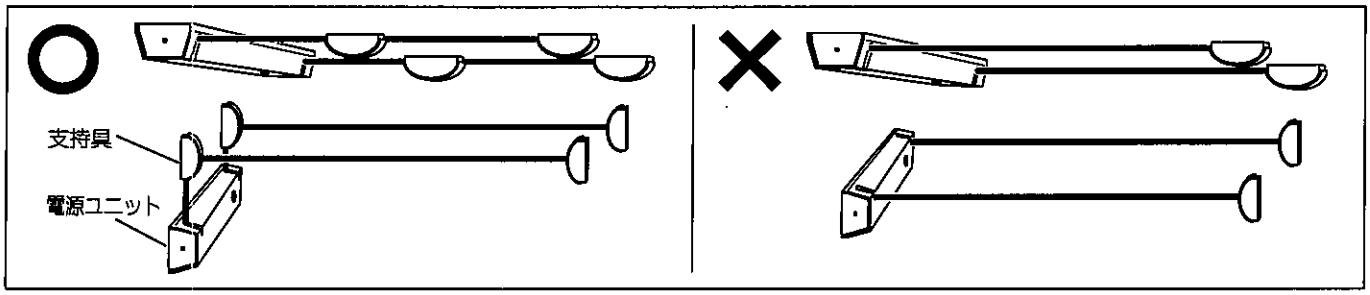
取り付けに関するご注意

※必ず壁スイッチと併用してください。☞ 取扱説明書3ページ「ご使用上に関するお知らせ」参照

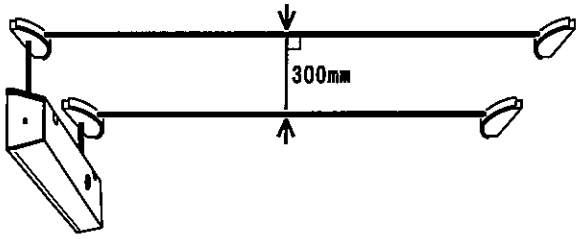
■電源ユニットは埋込型ではありません。

■必ず支持具を取り付けてください。

灯具をつけるワイヤーの両端には、必ず同梱の支持具を設置してください。
支持具がないと電源ユニットに灯具荷重がかかり、器具破損の原因となります。

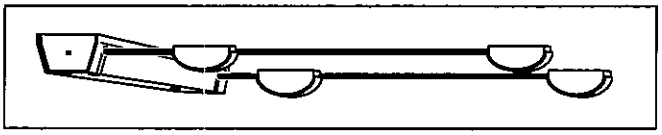


■２本のワイヤーは300mm間隔で平行に設置して下さい。



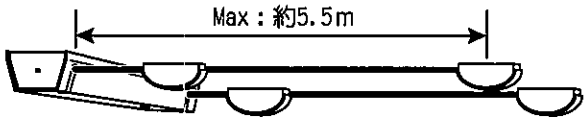
器具の取り付けパターンについて

①天井付けの場合



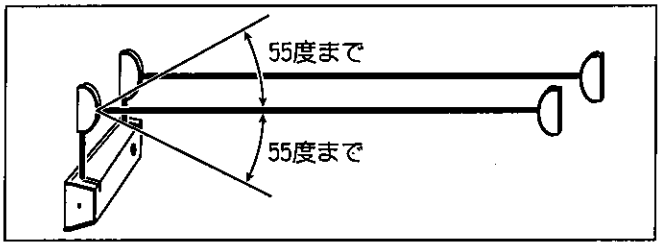
ワイヤーの長さの目安

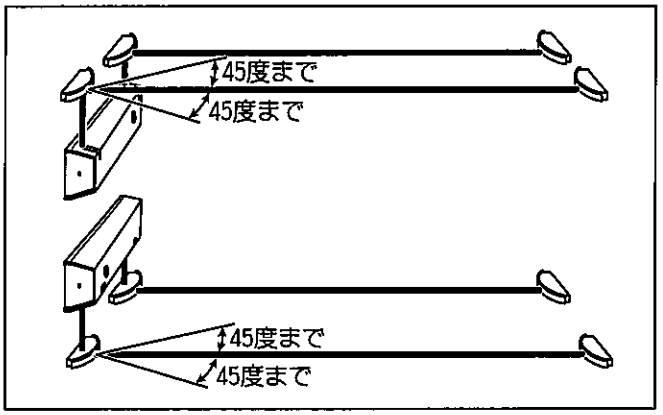
電源ユニット：天井付けの場合



電源ユニット：壁付けの場合

②壁付けの場合



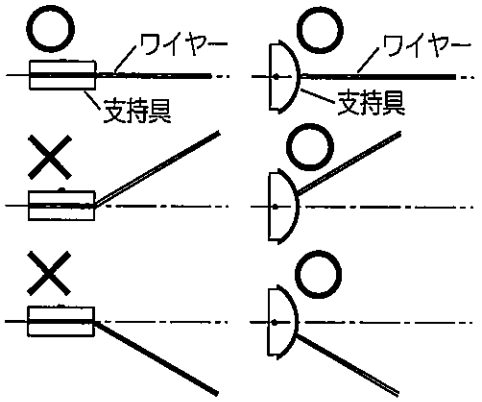


注）ワイヤーは床面より1.8m以上離れた高さに
取り付けてください。やけどの原因となります。

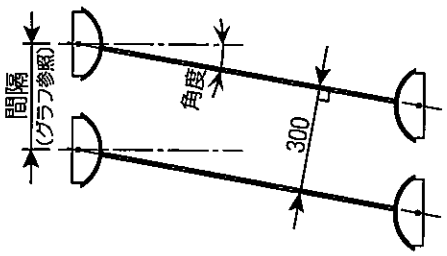
LGK00152-S3B9

●取り付け規制について
（斜め取り付けの場合）

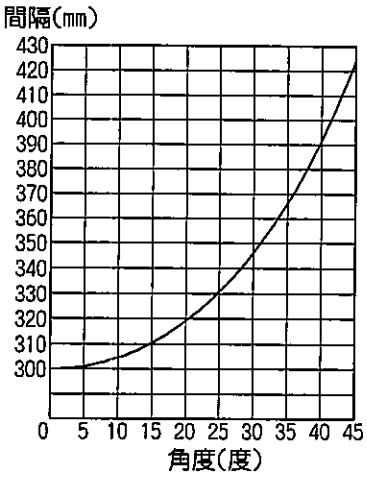
支持具に対するワイヤーの方向を守ってください。



●ワイヤー間隔について
（斜め取り付けの場合）



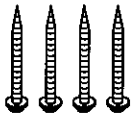
支持具の間隔は右記グラフを参考に決定してください。
（例）角度が30度の場合
支持具の間隔は約346mmです。



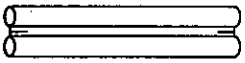
取り付けの前に

1 付属部品を確認する（施工する前にまず付属部品をご確認ください）

取付板用木ネジ
（4本）

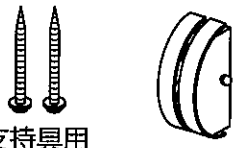


保護チューブ
（1セット）



（引掛シーリング付電源コードを使用して取り付ける場合は使用しません。）

支持具（4セット）

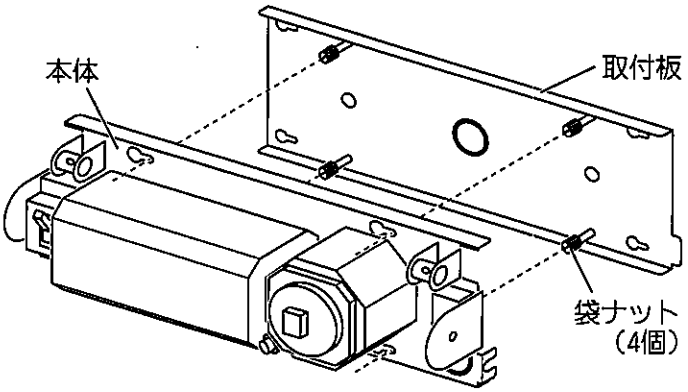


支持具用木ネジ（2本）　支持具（1個）

2 取り付け前のご準備

電源ユニット

袋ナット（4個）をゆるめ、本体から取付板を取り外す。
・袋ナットは完全に取り外さないでください。



・電源ユニットの取り付けかた

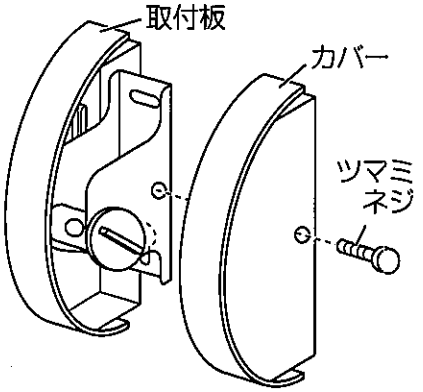
直接、屋内配線を接続して取り付ける場合
☞4ページ参照

引掛シーリング付電源コードを使用して取り付ける場合
☞5ページ参照

支持具

ツマミネジを外し、取付板からカバーを取り外す。

・取り付け面の強度を確認し、弱い場合は補強してください。取り付け面は約30kgの質量に耐えられる強度が必要です。



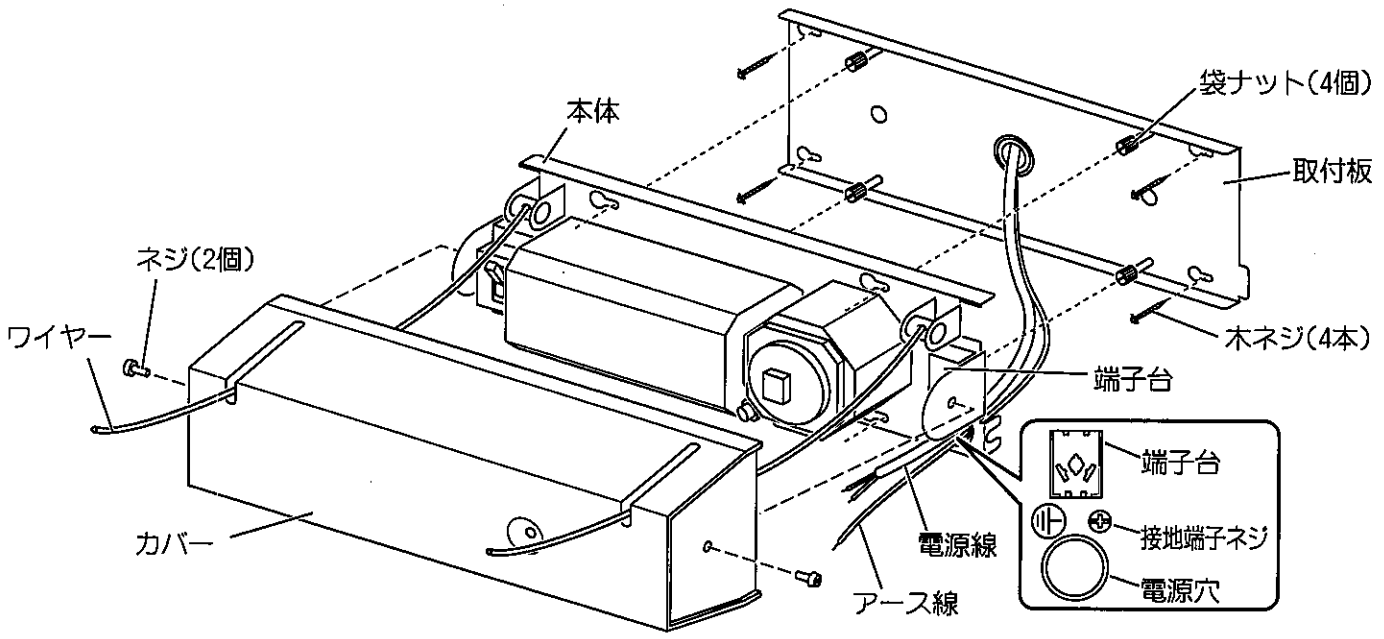
・支持具の取り付けかた

☞6ページ参照

電源ユニットの取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

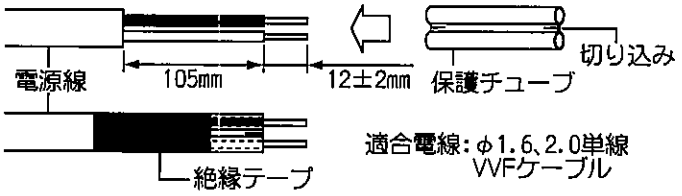
直接、屋内配線を接続して取り付ける場合



1 電源線に付属の保護チューブ(1セット)を差し込む

- 電源線に保護チューブが通るよう加工する。
- 保護チューブを必ず電源線に差し込む。
- VVF外被と保護チューブに絶縁テープを巻きつける。

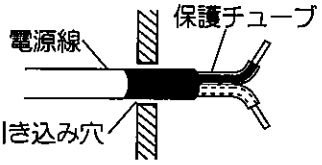
注)器具取付状態で、壁面または天井面の内側に保護チューブが入り込む場合は、壁面または天井面の電線出口の位置まで絶縁テープを巻きつけてください。



適合電線:φ1.6、2.0単線
VVFケーブル

確認

保護チューブは、壁面または天井面の電源線の引き込み穴に入るように取り付けてください。



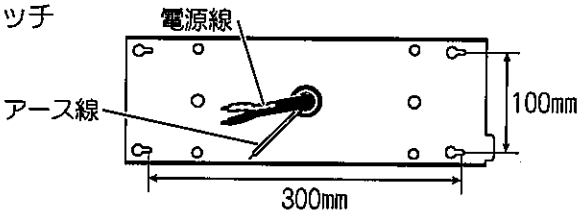
⚠警告

保護チューブを切断しない
火災、感電のおそれがあります。

保護チューブを必ず電源線に差し込む
取り付けない場合、火災、感電のおそれがあります。

2 付属の木ネジ(4本)で取付板を取り付ける

・取付ピッチ

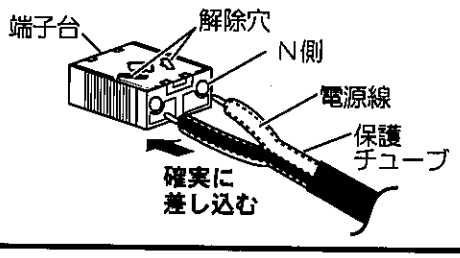


3 取付板に本体を取り付ける

①本体の電源穴に電源線を通す。
②本体のダルマ穴(4カ所)に袋ナットを通し、確実に締め付ける。

4 端子台に電源線を接続する

- 接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。
- 施工しにくい場合は保護チューブを裂いてご使用ください。



器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

5 ネジ(2個)でカバーを取り付ける

- ネジは確実に締め付ける。

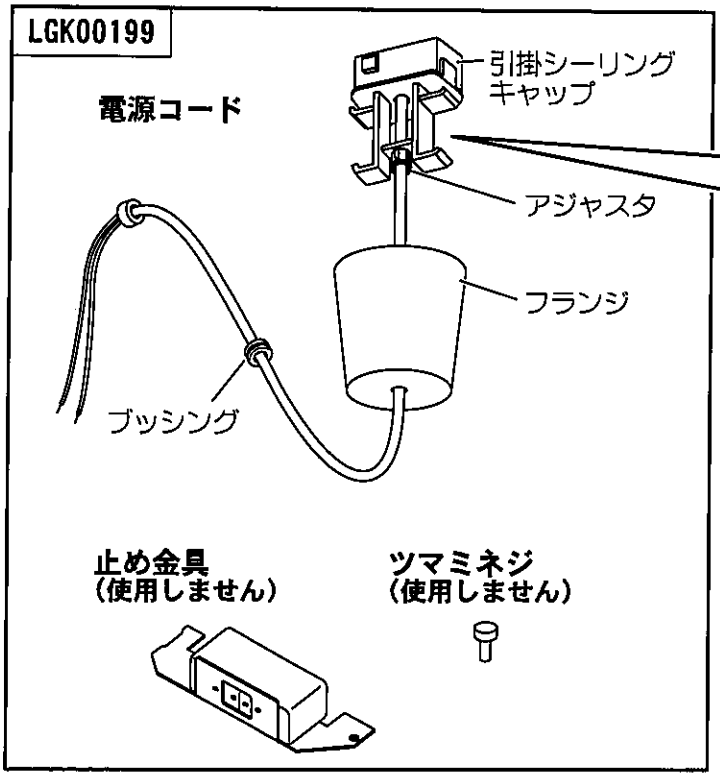
LGK00152-S4D3

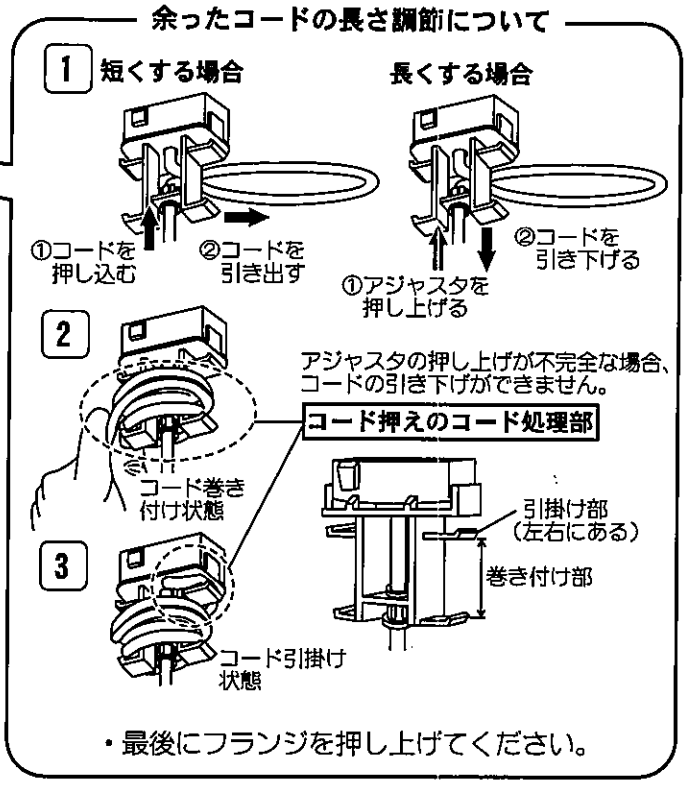
電源ユニットの取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

引掛シーリング付電源コードを使用して取り付ける場合

別売の引掛シーリング付電源コード(品番:LGK00199)をご使用ください。

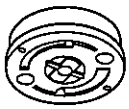




取り付けできる配線器具

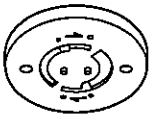
(下記以外の場合は配線器具の交換が必要です。)

角型引掛
シーリング
品番：WG1000

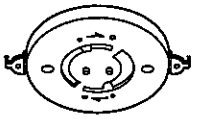


丸型フル引掛
シーリング
品番：WG5005
WG5015

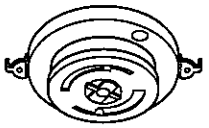
丸型引掛シーリング
品番：WG4000, WG4420,
WG4005, WG4425,
WG1500



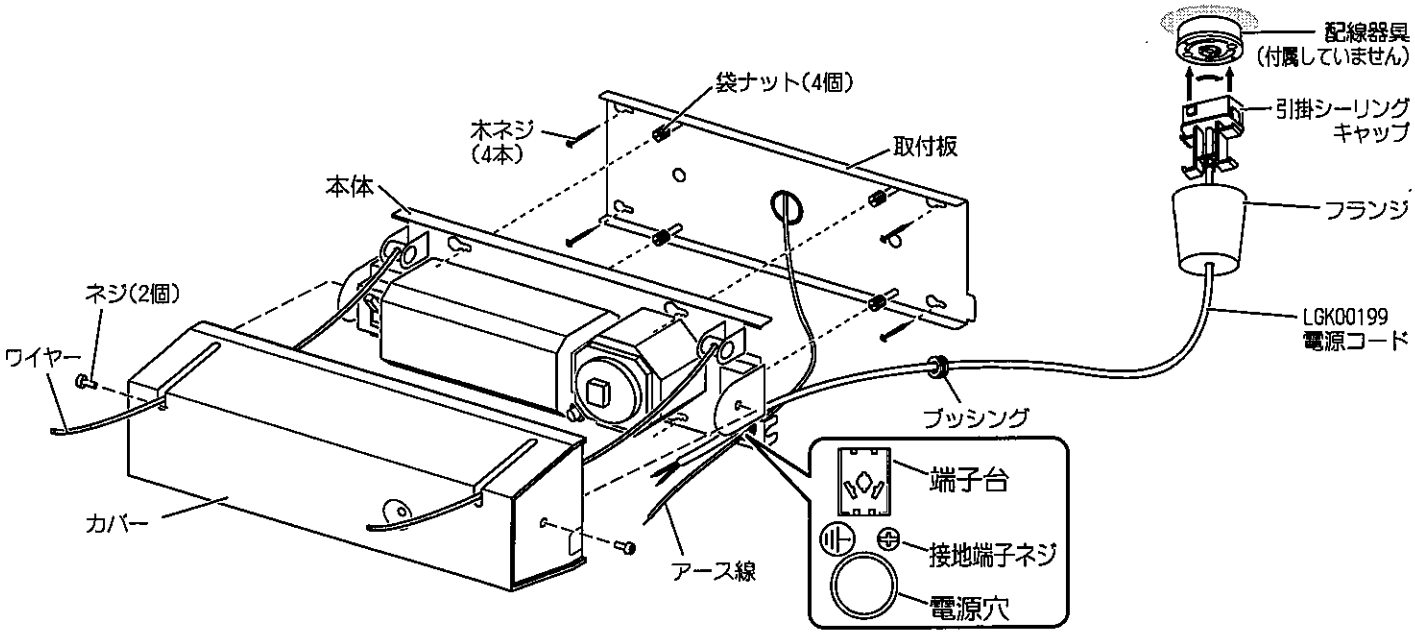
引掛埋込ローゼット
(ハンガーなし)
品番：WG6001



引掛埋込ローゼット
品番：WG6000, WG6420
引掛露出ローゼット
品番：WG6130

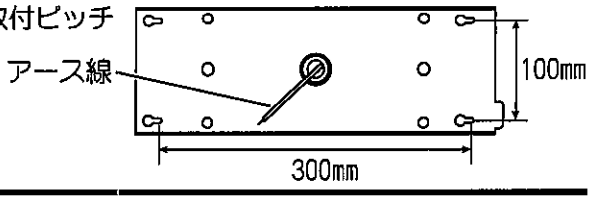


フル引掛
ローゼット
品番：WG6005



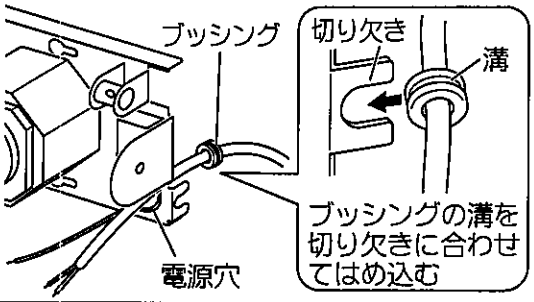
1 付属の木ネジ(4本)で取付板を取り付ける

・取付ピッチ



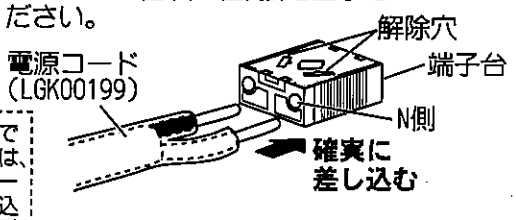
2 取付板に本体を取り付ける

①本体の電源穴に電源コードを通す。
②本体の切り欠きに電源コードのブッシングをはめ込む。
③本体のダルマ穴(4カ所)に袋ナットを通し、確実に締め付ける。



3 端子台に電源線を接続する

・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。



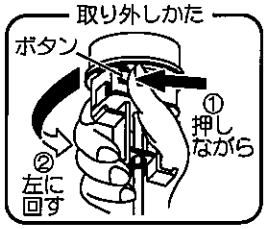
器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

4 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する

・止まるまで右に回す。

確認

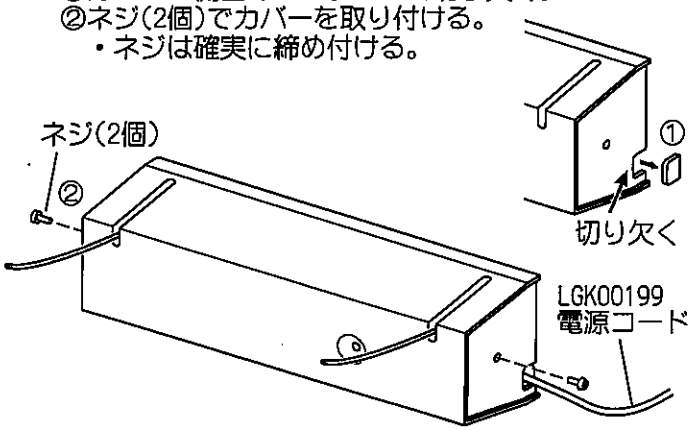
接続後、ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認する。



5 天井面にフランジを押し上げる

6 カバーを取り付ける

①カバーの側面をペンチなどで切り欠く。
②ネジ(2個)でカバーを取り付ける。
・ネジは確実に締め付ける。



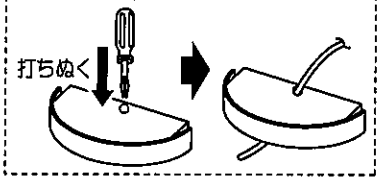
支持具の取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 付属の木ネジ(2本)で取付板を取り付ける

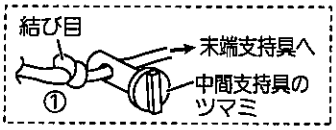
・取付ピッチ:66.7mm

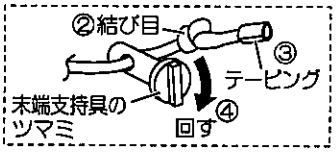
支持具の側面からワイヤーを通したい場合は、取付板側面をドライバー等で打ちぬいてください。



2 ワイヤーを取り付ける

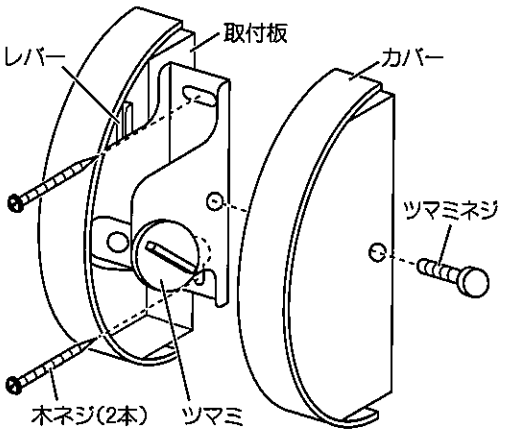
①電源ユニットから中間支持具までワイヤーを張り、結び目を作ってからツマミの穴に通す。
②ワイヤーを適当な長さに切り、末端支持具のツマミの穴に通して結び目を作る。
③ワイヤーの末端をテーピングする。
④ワイヤーが張るまで末端支持具のツマミを回す。
・解除の場合はレバーを手前に引いてください。ツマミがフリーの状態になります。





⚠注意

必ず結び目を作る
結び目がないと電源ユニットに灯具荷重がかかり、器具破損の原因となることがあります。



3 ツマミネジでカバーを取り付ける

・ツマミネジは確実に締め付ける。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012

LGK00152-S3A10
NO304-120112